

葛飾の橋 東京の橋 日本の橋

知れば景色が変わる、名橋の魅力と歴史。

荒川、中川、江戸川・・・河川に囲まれた葛飾の交通網を支えるには、橋は重要な役割を担っています。この講座では、橋がまちの景観や歴史・文化に与えてきた影響に目を向け、橋の形や構造といった建築的視点から、橋が作られた背景にあるエピソードまで、幅広く学んでいただけます。本講座は2回に分けて開催します。

1 回目

東京の橋・葛飾の橋

前半では、日本の橋の歴史を語るうえで欠かせない隅田川の橋の変遷を解説。後半では葛飾区の四ツ木橋、閘門橋といった歴史ある橋から、かつしかハープ橋など斬新な構造の橋まで紹介します。

2 回目

日本の橋

全国 100 万橋近いと言われる橋の中から、橋オタクの講師が厳選した名橋たちを紹介します。江戸時代の3奇橋、季節限定のアーチ橋、ドラマで登場した橋など、橋の魅力を思いっきり感じてください。

*：かつしかハープ橋は会場の近くにあるので、ぜひ、足をのばしてご見学ください。

講座開催概要

開催日：2026. 10. 3(土) / 10. 10(土)

【2回連続講座】

時 間：14:00 - 16:00

会 場：東四つ木地区センター

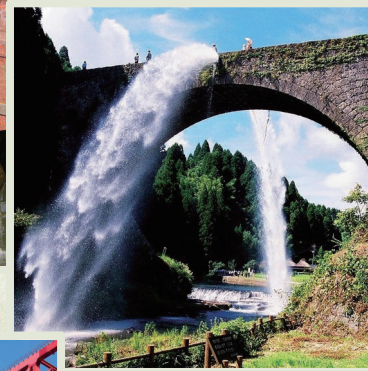
(葛飾区東四つ木 1-20-4)

対 象：15 歳以上の方

定 員：60 名

渡る橋は 秘話ばかり

写真の橋、あなたはいくつ知っていますか？



講師紹介



紅林 章央（くればやし・あきお）

東京都で橋や道路行政に携わり、奥多摩大橋や多摩大橋、新交通「ゆりかもめ」、首都高「山手トンネル」などの計画・設計、永代橋や清洲橋などの長寿命化対策などを担当。現在は（公）東京都道路整備保全公社多摩橋梁担当課長。

著書『橋を透して見た風景』、『東京の美しいドボク鑑賞術』で2017年度、2025年度の土木学会出版文化賞を受賞。他に『東京の橋 100選+100』『HERO 東京をつくった土木エンジニアたちの物語』『浮世絵を彩った橋』など多数。

会場案内

東四つ木地区センター ホール

住所：葛飾区東四つ木 1-20-4



東四つ木地区センター外観

アクセス

- ・京成電鉄「四ツ木駅」 徒歩 10 分
- ・京成バス東京
新小岩駅～綾瀬駅 「川端小学校」下車 徒歩 5 分
新小岩駅～市川駅 「水道橋」下車 徒歩 6 分
新小岩駅～亀有駅 「水道橋」下車 徒歩 6 分

申込方法

オンラインまたはハガキで下記事項を記入してお申込みください。

- ① 講座名（葛飾の橋・東京の橋・日本の橋）
- ② 氏名（フリガナ）
- ③ 年齢
- ④ 住所（郵便番号含む）
- ⑤ 電話番号

◆ オンライン申込み：右記の二次元コードからお申込みください。→

◆ ハガキの郵送先：下記【お申込み・お問い合わせ先】をご参照ください。



*：状況により、実施内容が変更または中止となる場合があります。

申込締切： 2026 年 9 月 16 日（水） 必着



【お申込み・お問い合わせ先】 ☎124-8555 葛飾区立石 5-13-1

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 区民大学係 電話：03-5654-8475